東日本大震災から12年

未来につなぐ、大府の防災

第11回 心ひとつに3.11



てんでんことは…
どこで被災しても自分の命を最優先に高いところへ逃げなさいという東北に伝わる言葉「津波てんでんこ」。
家族や友人がバラバラでもお互いに助かると信じて生き抜く真の防災力を、大府にも。

開催場所：おおぶ文化交流の杜allobu
愛知県大府市柊山町六丁目150－1

2023年3月11日（土）
10:00～17:30
※パネル展示は2月25日（土）～3月12日（日）

ギャラリーallobu

子どもたちに伝える・・・
●おはなし会
（10:00～12:00）

絵本の読み聞かせを行います。
おすすめの絵本展示もあり、ご自由に手に取ってご覧いただけます！
出入り自由・どなたでも

笑顔あふれる大道芸
●マジカルパフォーマー タップリン
（13:00～13:45）

みちのくバージョン
「そしてここにも花は咲く」でお届けします！
出入り自由・どなたでも



東日本大震災語り部が伝える特別企画講座
●「3.11と防災」
（14:30～16:30）

講師：末永賢治さん
（NPO法人すえひろ理事長、防災士）
事前申し込み必要・参加費無料



【申し込み方法】左のQRコードまたは電話
申し込み先　090－3572－6864
（10時～17時　担当：竹田）

ふれあいの路

買って食べて応援の輪
●東北物産市
（10:00～15:00）

三陸のおいしい海産物や東北名産品が並ぶ毎年恒例の人気企画です！

3.11と防災
●パネル展示
2月25日（土）13:00～3月12日（日）15:00

大府の地形や過去の災害での被害状況、ハザードマップを展示。
日常生活の中での防災のヒントやコツも紹介します。災害を自分事としてとらえる機会にしてみませんか？





★昨年のイベントの様子（左からおはなし会、東北物産市、パネル展示）

イベントの詳細は裏面をご覧ください

本企画は感染症対策に努めて行います。ご参加の際はマスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保にご協力くださいますようお願いいたします。
また、状況により、企画の内容が変更・中止になる場合がございます。

主催／3.11を忘れない大府実行委員会
（あつまり処わのや、FukkOBU、認定NPO法人愛知ネット、個人参加者）

Facebookもチェックしてね！

イベント内容詳細はこちら

子どもたちに伝える・・・

●おはなし会 (10:00～12:00)

【同時開催】
図書館おはなし広場
場所　児童図書コーナー
・10時半～　おむすび
・14時～　紙ふうせん

今の子どもたちは12年前の3.11を知りません。でも、私たち大人は震災の衝撃、不安、支援せずにはいられなかったあの時のことを覚えています。そんな想いと共に、絵本を通じて子どもたちに3.11を伝えます。
東日本大震災では、避難所で多くの人が絵本に励まされホッと穏やかな時間を過ごしました。
楽しく元気になれる絵本、命の大切さを伝える本もたくさんご用意し展示しています。ご自由に手にとってお読みいただくこともできます。
当日は、図書館児童図書コーナーおはなし広場でも3.11バージョンでおはなし会があります。

【読み聞かせグループ】
ひいらぎ山の子ども文庫　おむすび　至学館大学学生
紙ふうせん　おはなしべや　絵本サークルぽっかぽか
おさんぽやないろ　おおぶ文化交流の杜図書館スタッフ

笑顔あふれる大道芸

●マジカルパフォーマー タップリン (13:00～13:45)

～みちのくバージョン～　「そしてここにも花は咲く」
公園やイベントなどで大人気！神出鬼没の大道芸人タップリン♪バルーンやマジックの腕前もさることながら、子どもも大人も吹き出す軽快トークでみんな一緒に笑いましょう。
3.11発生当初から足繁く通う、東北でのパフォーマンスのお話も飛び出す、超貴重なみちのくバージョンをお楽しみください。


石巻災害復興住宅集会所にて

東日本大震災語り部が伝える特別企画講座

●「3.11と防災」(14:30～16:30)

参加費：無料　事前申し込み：必要
対象：小学生以上　定員：80名


講師：末永賢治さん
(NPO法人すえひろ理事長、防災士)

宮城県の女川町で被災し、家族7人で岐阜県高山市に避難、移住した末永賢治さん。その後NPOを立ち上げ、語り部としてまた、防災士として活動しています。
震災の生々しい現実、命を守る大切さ、今だからできる備えについての貴重なお話です。ぜひご参加ください。

＜申込方法＞
2月11日(土)より下記のいずれかよりお申込みください
①Googleフォーム(右のQRコード)
https://forms.gle/cYavECtiHmhtzw4u5
②電話申込・問い合わせ先　竹田(090)3572-6864(10時～17時)

●東北に思いを寄せる

講座会場にて講座終了後～17:30

東日本大震災が発生したのは2011年3月11日午後2時46分。
心ひとつに東北を想い、静かに手をあわせる・・・。
そんな時間を今年は一緒に過ごしましょう。
子どもたちと作成した竹灯籠の灯りと共に、私たちの会や今までの活動もご紹介します。

★竹灯籠は大府鬼ごっこサークル主催講座で作成したものです。



3.11を忘れない大府実行委員会より

毎年3月11日頃開催してきたこのイベントも11回目。その間、一つとして同じイベントはありませんでした。
震災直後、進む復興、免れない風化。変わる状況の中で、東北の方たちが求めるもの、私たちが届けたい想いは何なのか。
「東日本大震災・福島原発事故を風化させることなく、学び、教訓を生かして防災・減災につなげる」このテーマに沿って心をひとつにしてきました。
東北の方たちは言います。「私たちのような思いはしてほしくない。備えは今ならできる」と。
今の子どもたちにとって3.11は生まれる前の昔話になってしまいました。だからこそ、次の世代に伝えなければ。
そんな想いで、東北を知り、防災・減災を考える、未来につながる企画です。ぜひご参加ください。

委員長　竹田 未知留

主催／3.11を忘れない大府実行委員会(あつまり処わのや、FukkOBU、認定NPO法人愛知ネット、個人参加者)
協力団体／おおぶ文化交流の杜allobu、おおぶ文化交流の杜図書館、至学館大学学生、ひいらぎ山の子ども文庫
紙ふうせん、おむすび、おさんぽやないろ、おはなしべや、絵本サークルぽっかぽか
大府鬼ごっこサークルKillerWhale
後援／大府市、大府市社会福祉協議会　問合せ先／3.11を忘れない大府実行委員会　竹田(090)3572-6864

Facebookもチェックしてね！

第11回 心ひとつに3.11 特別企画講座

東日本大震災の
語り部が伝える！



3.11と防災

東日本大震災の生々しい現実、命を守る大切さ、今だからできる備えについて、宮城県女川町で被災し、防災士として活動する末永さんが語ります。
語り継ぐべきあの時の東北。そして、すぐに実践できる防災の貴重なお話です。ぜひご参加ください。

日時 2023年3月11日(土)14:30～16:30

参加費 無料

場所 おおぶ文化交流の杜allobu ギャラリー
(大府市柊山町6－150－1)

定員 80名
(申込順)

対象 小学生以上

講師 末永 賢治さん　NPO法人すえひろ理事長、防災士



2011年3月11日、東日本大震災を宮城県牡鹿郡女川町にて被災。
友人の誘いで岐阜県高山市に家族7人で避難、移住。
その後、NPO法人を立ち上げ、東日本大震災の語り部、防災士として活動。
現在、高山市を拠点に、愛知県、富山県、岩手県などで講演会を開催している。

主催／3.11を忘れない大府実行委員会(あつまり処わのや、FukkOBU、認定NPO法人愛知ネット、個人参加者)
協力団体／おおぶ文化交流の杜allobu、おおぶ文化交流の杜図書館、至学館大学学生、
ひいらぎ山の子ども文庫、紙ふうせん、おむすび、おさんぽやないろ、
おはなしべや、絵本サークルぽっかぽか
後援／大府市、大府市社会福祉協議会

他にも様々な催しを行います。
詳しくはFacebookをご覧ください。
(または「心ひとつに3.11」で検索！)

申込方法 2月11日(土)より
①右の申込フォームより　(またはhttps://forms.gle/cYavECtiHmhtzw4u5より)
②下記申込書をおおぶ文化交流の杜allobu 総合受付カウンター講座参加申込箱へ投函
③電話申込＆問い合わせ先
3.11を忘れない大府実行委員会(竹田) **090-3572-6864**(10時～17時)

申込フォーム

キリトリ線

第11回 心ひとつに3.11 特別企画講座　参加申込書

・氏名(ふりがな)(代表者)　・メールアドレス

・電話番号　・参加人数　・代表者以外の参加者氏名